

# ロックエース標準施工法

△注意 汎用可とう継手に接続する場合は、管内最大圧力0.35MPa以下でご使用ください。  
 △注意 ロックエース専用継手(セット販売品)と接続する場合は、管内最大圧力1.5MPa以下でご使用ください。

作業手順	作業内容	参考図	作業手順	作業内容	参考図																																							
1 作業準備	<b>施工に必要な治工具類</b> (作業工具の一例) 1.バンドソー 2.ヤスリ 3.コンバックス 4.レンチ (TMLレンチ等) 5.マジックインキ	・バンドソー 	6 管端防食	施工に使用する管の管端に防錆塗料を使用して防錆処理を行ってください。 防錆塗料は塗料メーカーの技術資料等をご参照ください。																																								
2 継手の準備	<b>継手本体及び継手部品類</b> (1) パッキン・フランジセット (2) ボルトナット (3) 継手本体 (TM継手)  ※注意事項 抜け止めコマの脱落がない事を確認してください。 抜け止めコマが不足の場合、抜け阻止性能に大きく影響を及ぼします。	・パッキン・フランジセット  ・ボルトナット   ・継手本体 	7 継手の装着	施工する管に、ロックエースフランジを装着した後、パッキンを管に挿入します。 その後、ロックエースフランジの突起と、パッキンの凹みを勘合してください。 (パッキンの凹み) (ロックエースフランジの突起)  ボルト穴センターとパッキンの白線に合わせて、勤合が容易に行えます。	 																																							
3 管の切断	バンドソーなどを用いて管を必要長さに切断します。 (管軸に対して直角に切断します。)		8 継手本体を装着	継手本体を装着して、ボルト・ナットを仮止めします。 尚、ボルトはロックエースフランジ側から挿入して、回り止めナットを継手本体側に取り付けてください。 (従来のTM継手とは反対の取り付け方法になります。)																																								
4 切断管端面の仕上げ	切断面にバリがあると継手への装着がし難いので切断バリはヤスリ等で落とします。 管内外面とも糸面取りしてください。		9 ボルトの締め付け	レンチを用いてボルトを締め付けてください。 標準締め付けトルクは下表を参照ください。 50A～100AはTMLレンチを、125A・150AはTMLレンチにソケットアダプターを付けての御使用をお奨め致します。 200Aは市販のソケットレンチを御使用ください。  [標準締め付けトルク]																																								
5 挿入標線の記入	[標線長さ:mm] <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼び(A)</th> <th>標線長さ</th> <th>呼び(A)</th> <th>標線長さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50</td> <td>50</td> <td>125</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>65</td> <td>55</td> <td>150</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>80</td> <td>60</td> <td>200</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>100</td> <td>65</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 備考:標線の幅は6～7mmが適当です。(太マジックで描かれる程度)	呼び(A)	標線長さ	呼び(A)	標線長さ	50	50	125	70	65	55	150	75	80	60	200	85	100	65				[標準締め付けトルク] <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼び(A)</th> <th>締め付けトルク(N・m)</th> <th>呼び(A)</th> <th>締め付けトルク(N・m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50</td> <td>20</td> <td>125</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>65</td> <td>20</td> <td>150</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>80</td> <td>30</td> <td>200</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td>100</td> <td>30</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	呼び(A)	締め付けトルク(N・m)	呼び(A)	締め付けトルク(N・m)	50	20	125	60	65	20	150	60	80	30	200	80	100	30			・標線確認 
呼び(A)	標線長さ	呼び(A)	標線長さ																																									
50	50	125	70																																									
65	55	150	75																																									
80	60	200	85																																									
100	65																																											
呼び(A)	締め付けトルク(N・m)	呼び(A)	締め付けトルク(N・m)																																									
50	20	125	60																																									
65	20	150	60																																									
80	30	200	80																																									
100	30																																											
			10 施工確認	施工前に記した挿入標線が施工後、ロックエースフランジ端から見える事を確認してください。 (止水パッキンが定位置で圧縮固定出来ている事が確認できます。)																																								